●生活・法律相談は
◆市議会議員
いぬい紳一郎
◆市議会議員
徳増きよ子
◆市議会議員
小田桐たかし
◆市議会議員
植田　和子
日本共産党 流山市議団　http://www.nagareyama-jcp.jp/
inui-jcp-toukatu@nifty.com

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽におよせ下さい。

流山民報

2018年新春号
第194号
編集発行人
日本共産党流山市議団
流山市加4-1688　TEL (7157) 6140
流山市議会事務局
TEL (7158) 1111

くらしと平和を脅かす政治の転換を！

2018年 迎春

日本共産党

昨年の総選挙では、「もりかけ」問題など、安倍内閣への国民の厳しい批判がありつつも、野党の分断により与党が3分の2の議席を占めました。しかし、小選挙区制のマジックによるもので、アベ政治への国民の批判は、依然大きいものがあります。

今年は、憲法9条改憲が大きな争点となります。改憲阻止のために力を合わせましょう。また、社会保障改悪や増税から国民の暮らしを守る政治の実現は待ったなしです。「暮らしを守る防波堤」として力をつくします。

昨年、市政50年を迎えた流山市は、TX沿線開発で街が大きく変貌。急激な人口増に行政が追いつかず、保育園の待機児、過密・過大な学校、地域間格差等に批判も高まっています。

今年も、日本共産党は、開発優先の市政を厳しくチェックします。市政アンケート等でお寄せ頂いた皆様の声を市政に反映し、くらし・福祉優先の政治実現に全力をあげてまいります。

2017年の実績

①小児救急医療機関への助成金を増額
②10月から産後ケアを実施
③保育士の処遇改善として月額2万8000円の補助実現
④学童クラブ支援員の処遇改善
⑤小学校3年生までのクラス定員を35人とし、少人数学級一歩前進
⑥就学援助の中学校入学準備金が入学前支給に。さらに、小学校入学準備金を平成31年3月支給に向けて準備
⑦おおたかの森小中学校のエアコン設置へ
⑧江戸川台小学校の洋式トイレ増設
⑨新設中学校建設を表明
⑩学習支援、平成30年度実施に向けて無料塾に相当する事業を検討
⑪商店会街路灯、平成30年度から市で維持管理することに
⑫学校給食への市内農産物活用を拡大
⑬消防職員の定数拡大
⑭保健師増員にむけた取り組みを促進

「しんぶん赤旗」提供

全国で3000万署名への協力を訴える街頭宣伝が行われています。

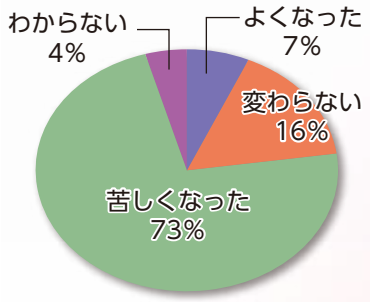
アンケートへのご協力ありがとうございます。まだの方はご協力お願いします。

中間報告

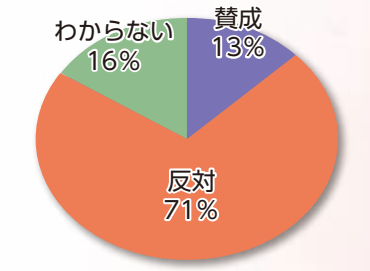
日本共産党は現在、「くらしのアンケート」用紙を配布し、これまで500通の返信がありました。中間報告はグラフの通りです。

アベ政治を反映するように、今のくらしについては「苦しくなった」が半数を超え、その要因は、「物価が上がった」「医療費が増えた」が上位をしめています。

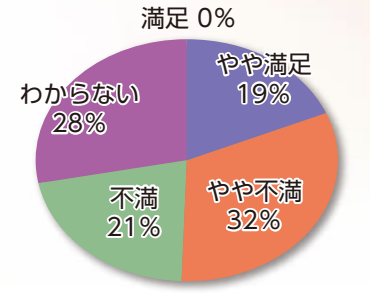
今のくらしについて



憲法9条改悪について



市政について



会派	日本共産党				流政会								自由民主党					市民クラブ					公明党						
議員名 ○賛成　×反対　－欠席 ※議長は表決に参加しない。	乾 紳一郎	小田桐 仙	徳増記代子	植田 和子	森 亮二	青野 直	笠原 久恵	近藤 美保	坂巻 儀一	野田 宏規	大塚 洋一	石原 修治	根本 守	中村 彰男	海老原功一	中川 弘	加藤 啓子	藤井 俊行	西川 誠之	楠山 栄子	森田 洋一	西尾 段	秋間 高義	斉藤 真理	戸部 滋	野村 誠	菅野 浩考	阿部 治正
市税等納付コールセンター設置を含む補正予算（可決）	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×
おおたかの森ホールの設置管理条例（可決）	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
高齢者や障害者への郵便投票制度等の改正を求める意見書（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○		×	×	×	×	○
小選挙区制度廃止など選挙制度の改革を求める意見書（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○		×	×	×	×	○